

オールにちなんCSミーティング

～子どもたちの巻～

「地域とともにある学校づくり」をすすめるため、日南町では、令和4年にコミュニティ・スクールを導入します。

町の教育の主役は子どもたち。小中学生にもCS（コミュニティ・スクール）の説明を行い、「日南町をどんな町にしたいか」熟議をしてみました。小学校6年生、中学校1年生、2年生それぞれ、町に対していろいろな思いや願いをもっていることが分かり、未来の町を担う子どもたちの姿に希望をもちました。

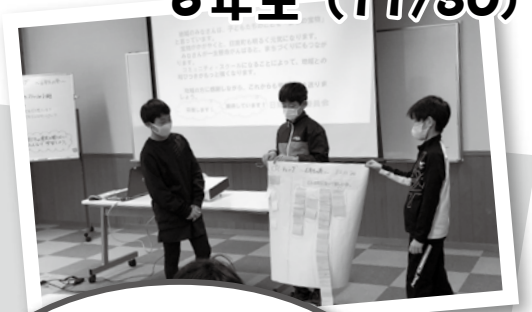
6年生（11/30）

日南町をどう思っていますか？

- ・遊ぶところが少ない（多数）
- ・自然が豊か（森、川、お米、とれたての野菜、ホテル）
- ・さくらクレパスを作った人が生まれた町
- ・店が少ない（多数）
- ・静かでいい、住みやすい、大好き
- ・高齢者を大事にしている、優しい人が多い
- ・交通の便が少ない、電車が少ない
- ・若者が少ない

など

一人一人が、
しっかり町の事を見て、
感じています！



中学1年（12/14）

どんな町になってほしいですか？

- ・遊び場、みんなが集まれる場所がほしい（多数）
- ・すばらしい自然を生活に活かす町
 - *木を使って店をつくる、公園をつくる、木を使った施設（アスレチック）を増やす
- ・もっとお店を増やす
- ・インターネット環境をよくしてほしい
- ・いろいろな人に日南町をもっと知ってほしい
- ・自然を生かした観光資源を増やす（キャンプ場、アスレチック、木のすべり台）
- ・交通の便が良くなってほしい
- ・現状維持、このままでよい
- ・子どもが活躍できる町
 - ⇒小中学生限定のアルバイト（草取りとか）
 - ⇒商品を作って売る（木の実でリースとか）

など



中学2年（12/10）

子どもたちの願いを実現させるのは
大人の私たち。

子どもたちの夢を、ぜひかたちにしましょう！

〈問い合わせ先〉教育委員会
TEL 82-1118

